

講義科目名: 卒業研究

英文科目名: Graduation Thesis

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	4年	10 単位	必修
担当教員			
船舶工学科教員全員			
4年次	工学部 船舶工学科	卒研室に於いて研究	

講義概要	各教員が提示するテーマの中から、グループを組んで一つを選び、指導教員の指導のもとに、メンバーが協力研究して論文に纏める。 テーマおよび研究要領については、4年次オリエンテーションにおいて説明する。
授業計画	2013 年度の卒業研究テーマを、以下に示す。 (No.)(指導教員) (卒業研究テーマ) ----- 1. 池上: 漁業協調型浮体式洋上風力発電装置に関する研究 2. 慎: 電磁回転力を応用した推進装置の開発(その3) 3. 林田: 潮流発電装置に関する研究(その2) 4. 野瀬・松岡: 初期構造設計における基本計画と鋼船規則との連携に関する研究 5. 野瀬・松岡: 初期構造設計における鋼船規則と全体強度解析 実用化システムとの連携に関する研究 6. 松岡・野瀬: 3D-CAD を用いた撒積貨物船船首構造の設計検討 7. 堀: NK ソフト(Prime-Ship IPCA)を用いた Hydrostatic Curves の計算精度の検討 8. 脇山: 網場湾における赤潮の調査研究(その1)
授業形態	それぞれの卒研テーマによって、実験や計算、フィールドワーク etc.様々である。
達成目標	選んだ卒研テーマの内容&目的を把握し、卒業論文に纏めること。
評価方法	出席(卒研への取り組み姿勢)、中間発表、概要の提出、論文の提出、審査発表会によって、総合的に評価する。
評価基準	上記の評価方法において、60 点以上を合格とする。
教科書・参考書	参考文献: 配属された研究室の過去の卒業論文
履修条件	卒業研究に着手する(3年次修了)時点で、100 単位以上、修得していること。
履修上の注意	特になし
オフィスアワー	質問 etc.は、卒研室や各指導教員の研究室にて、随時受け付ける。
備考・メッセージ	特になし